



		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。		2	現時点では教員教材は使用せず、児童の行動観察に基づく環境設定や言葉かけ等の取組を中心に支援をおこなっております。	教員教材の使用については、訪問先施設の様子や児童のニーズを踏まえ、必要性が認められる場合に導入を検討してまいります。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員が1人以上配置と定められております。COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		定期的なリフレクション会議やミーティングをおこない、日々の業務改善や教育内容の見直しをしております。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		年に一度は保護者様にアンケートを依頼し、ご意見を職員間で検討し、リフレクション会議などで課題や改善策を話し合っております。		
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		毎月リフレクション会議をおこない、職員間で情報の共有や意見を出し合い、業務改善をおこなっております。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	2		定期的に事業所内研修をおこない、専門的知識の習得や資質向上に努めております。		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		面談にてアセスメントをおこない、保護者様からのニーズや課題に対応できるように支援計画を作成しております。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		面談にてアセスメントをおこない、保護者様からのニーズや課題に対応できるように支援計画を作成しております。全職員で検討する時間を設け、共通理解を図っております。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		面談にてアセスメントをおこない、訪問先施設からのニーズや課題に対応できるように支援計画を作成しております。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		個別支援計画については職員間で共通認識を図り、周知徹底したうえで、支援に取り組んでおります。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		統一化されたアセスメントシートを使用し、内容を元に支援計画の作成へと繋がっております。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		ガイドラインを遵守し、児童一人ひとりの様子や保護者様のご意向に応じながら、総則の基本活動を適切に組み合わせ、支援内容の設定をおこなっております。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		個別支援計画については職員間で共通認識を図り、周知徹底したうえで、支援に取り組んでおります。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		業務内容についての共有及び、児童の支援内容について打ち合わせをおこなっております。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		支援終了後は送迎などで全員参加にならない時もありますが、支援の中で気付いたことや気になることなど、職員間で伝え合い、共有しております。共有内容は連絡ノートに記載し、不在の職員がいつでも確認できるようにしております。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		訪問支援員による直接支援や間接支援は、その都度訪問先へ確認をおこないながら取り組んでおります。		
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		支援をおこなった職員が必ず訪問記録を取り、できている所やできていない所などを見直し、支援の検証・改善に繋がっております。		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		定期的にモニタリングをおこない、保護者様や訪問先からお聞きいただいた意向を踏まえたうえで、児童の状況や課題などを話し合い、計画の見直しを判断しております。		
	関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		児童発達支援管理責任者や対象となる児童の状況を把握している職員が参画しております。	
		21	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		各関係機関と連絡を取り、連携を図っております。	
		22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		2	現在までに移行した児童はおりません。	今後移行する児童への対応として、保護者様の了承を得たうえで支援内容等の情報提供をおこなってまいります。
		23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2		社内の勉強会や外部研修へ積極的に参加し、専門性の向上に努めております。	
		24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2		自立支援協議会へ積極的に参加しております。	
		25	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2		送迎時などに保護者様にその日の様子を必ず伝え、共通理解を持てるようにしています。また保護者様と積極的な意見交換をおこない、より良い支援へつなげております。	
	保護者等への説明等	26	家族の対応力(ベアレント・トレーニング)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2		できる範囲の支援に努め、送迎時や連絡帳のやりとりを通して、ご質問などへの助言をおこなっております。保護者様からのお悩みやご相談などがあった場合には、丁寧なアドバイスに努めております。	
27		運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		契約時には丁寧な説明をするように努めております。		
28		訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		訪問先でのアセスメント時に、事業の趣旨や訪問支援の目的等について分かりやすく説明をおこなっております。		
29		保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		児童の様子を振り返りながらモニタリングを作成しております。保護者様の意向を踏まえたアセスメントを実施し支援計画を作成し、意向の確認をおこなっております。		
30		「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		支援計画を作成した際には、保護者様に内容について説明をおこない、同意をいただいております。		
31		定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言や支援を行っているか。	2		送迎時や連絡帳のやりとり、家庭連携を通して保護者様からのお悩みや心配ごとについてうかがい、気持ちに寄り添った助言やアドバイスができるように心がけております。		
32		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	今年度は保護者会の会合はありませんでした。	保護者様のご意見をうかがいながら保護者様の交流の機会を検討してまいります。	
33		子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		現時点までに重大な苦情をいただいたことはありませんでしたが、苦情窓口と責任者を配置し、玄関には、ご意見箱を設置しております。ご意見をいただいた場合は速やかに対応させていただくよう努めてまいります。		
34		定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2		毎月お便りを発行し、行事予定や制作活動の様子、お知らせなどを発信しております。		
35		個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
36		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		児童には特性に合わせた伝達方法を選択し、保護者様には専門用語を避け、分かりやすい言葉でお伝えできるよう努めております。		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		訪問先から相談があった場合は職員全体で話し合いをおこない、助言やアドバイスができるよう心がけております。		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		実施後に直接お話し合いが出来る時間がない場合は、電話での報告や、書面で報告書をお渡ししております。		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		送迎時等に保護者様へ訪問時の様子をお伝えし、共通理解を図れるよう努めております。		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問先から相談があった場合は職員全体で話し合いをおこない、助言やアドバイスができるよう心がけております。		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		保護者様に確認していただけるよう、各種マニュアルを策定し、事業所の見やすい場所に掲示をおこなっております。年間計画を立て、各種マニュアルに基づく訓練を計画し、実施しております。		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		事業所内外の安全確保について、定期的に研修や訓練を実施しております。マニュアルや計画書は事業所入口に掲示し、周知に努めております。		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	2		ヒヤリハット報告書の作成・保管をおこない、職員で話し合う場を設け、再発防止に努めております。		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		事業所内で職員研修をおこない、虐待防止についての周知に努めております。毎年、虐待や身体拘束等に関する研修をおこない、知識の更新に努めております。		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、児童発達支援計画に事前に十分な説明・了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		原則として契約書で身体拘束は禁止となっておりますが、やむを得ず必要となった場合には、児童や保護者様に十分にご説明をおこない、承諾を得て、計画書にも記載してまいります。事業所では職員に対して身体拘束に関する事業所内研修と知識の更新をおこなっております。		

